



独立行政法人環境再生保全機構(全国ユース環境ネットワーク事務局)は、
全国大学生環境活動コンテスト(ecocon)を共催しています。

全国大学生環境活動コンテスト ecocon2020を開催しました!

エココン2020の概要

名称：全国大学生環境活動コンテスト ecocon2020
 主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
 共催：独立行政法人環境再生保全機構
 後援：環境省
 日時：2021年2月15日(月) 12時～16時
 目的：全国で環境・社会活動を行っている学生団体同士が繋がり、共に今後の活動について考え、学生団体・個人の「レジリエンス」を高めることで、新型コロナウイルス発生前より質の高い環境活動が実施できることを目的として開催した。
 参加団体：11団体

当日の様子▶▶



新潟環境ネットワークN-econet

環境啓発、県内の学生環境団体とのネットワークの構築、メンバーのスキルアップを軸に活動を行っている。新潟県内で環境活動を行っている学生団体をネットワークし、団体の活性化を目指している。

芝浦工業大学 SDGs学生委員会-綾いと-

「一人でも多くの人にSDGsを他人事とせず『問題意識』をもってもらう」ことを目的に、知識として理解してもらうだけでなくアクションに繋げる活動をしている。

住まいと環境研究室大山千枚田チーム

生物多様性の保全・普及活動、ビオトープ保全・環境管理、地域の活性化・地方創生などの活動を行っている。

福岡工業大学 社会環境学部 エコFIT

学内におけるペットボトルキャップや使い回しのエコバッグの回収を行っている。学外においてはNPO法人団体と連携し、清掃活動やイベントのゴミ分別ブースの運営などを他大学と共同で実施している。

石垣島をもっと元気にするプロジェクト

芝浦工業大学の学生が中心となり、サンゴ白化・死滅要因の1つである赤土流出に着目して活動を行っている。過去には小中学校での環境教育や、島民のサンゴ礁保全に対する意識向上を目的に意識啓発活動を行い、島民の自発的なサンゴ礁保全を目指している。

近畿大学農学部 学生団体FeeLink

「次世代環境を切り開く人材を育成すること」を目的に「人と環境を繋ぐ架け橋になること」をキーワードとし、環境教育、ビオトープコーディネート、教材園の3つのプロジェクトに分かれて活動している。

九州大学環境サークルEcoa

環境に興味がある学生が集まり、地域の清掃活動や学祭でのごみ分別活動を行う。サークルの皆と関わり合いながら、環境について学び合うことが出来る大学公認サークル。ドキュメンタリー鑑賞会などを開き、和やかな雰囲気の中で、身近な環境活動から国際的な環境問題に触れ、知識を蓄え、意識を高められる活動もある。

早稲田大学環境ロドリゲス

私達環境ロドリゲスは「学生が主体となって、多様なアプローチから環境問題の解決に貢献する」を理念として活動し、今年で24年目となる環境ボランティアサークルです。環境ロドリゲスの特徴は「環境×○○」というテーマごとに分かれて活動する企画がある点です。

環境・国際団体Deco

川に捨てられた自転車などを引き上げる「サルベージ」や、学内に忘れられた傘を回収し、傘が必要な方に無償で使ってもらう「あまの傘」等を行っている。部員それぞれが興味のある物事について調べ、パワーポイントを使って発表を行い部員全員の知識や理解を深めている。

三重大学環境ISO学生委員会

主に3Rと緑化、地域連携活動を行っている。地域連携として、近隣住民やNPO法人と連携した海岸清掃や小学校での出前授業を開催している。その他にも、環境イベントへの出展や他大学の学生団体と交流している。

環境研究部NUISEco

大学内での環境意識の向上、環境問題について考えていくことを目的に、大学内の清掃活動及び、県内のボランティアイベントに参加している。